

中部地区会開催



平成30年3月1日、名古屋観光ホテルにおいて、JISA中部地区会(代表幹事：松田信之／(株)中電シーティーアイ 取締役)が開催され、59名が参加した。

松田代表幹事の開会の挨拶に続き、JISA 原孝副会長が「SI 事業はマーケティングや営業力が重要になってきている。“知客力”に磨きをかけて、新しいマーケットを作っていきましょう。」と挨拶した。

その後議事に入り、まず経済産業省 中部経済産業局 次世代産業課 情報政策室 北川大輔 情報化推進係長から、IoT 推進ラボや支援事業などの IoT 施策や AI 支援事業など、Society5.0 につながる Connected Industries や第4次産業革命による産業構造の転換などを背景にした、政策の動向について説明があった。

次にJISA小脇一朗副会長・専務理事から、「JISA Spirit」の具現化に向けた活動、働き方改革・下請取引適正化に関する活動、地域活性化・中小サービス業のIT導入支援の取組や本年秋12年ぶり東京開催のASOCIO総会・サミットを含むグローバルビジネス拡大に向けた活動などJISAの重点事業の報告があった。

続いて、働き方改革委員会の福永哲弥委員長から働き方改革宣言の趣旨や賛同の手続などについて説明があった。

休憩を挟んで、農業生産法人(株)GRA 代表 岩佐大輝氏による講演「99%の絶望の中に『1%のチャンス』は実る」が行われた。

東日本大震災のボランティア活動から地元産業を創設した岩佐氏は、その成功の軌跡を10のポイントに整理して語り、「行動こそが価値を生む」と力強く締めくくった。



(赤尾)